

国際防災オープンフォーラム

地震の備えは万全か？ ～関東大震災80周年の国際防災デーに考える～

あの関東大震災から今年9月で80周年を迎えます。また10月8日は国連が定めている国際防災デーであり、「防災」の大切さを見直し、災害に対する知識を深め、効果的な対策を推進するためのキャンペーンが世界各地で盛り上げられる予定です。

当フォーラムでは、専門分野から講師を招き、関東大震災の教訓と復興を始め、地震に強い建物の重要性、地震による経済被害、都市計画や危機管理などを中心に、地震防災に関する現状と対策について分かりやすく講演します。
みなさまのご参加をお待ちしています。

- 日時 2003年10月4日(土) 14:00～18:00 (講演、質疑応答等)
- 場所 UNハウス(国連大学)3階 ウ・タント国際会議場(東京都渋谷区神宮前5-53-70)
- 主催 国連大学、内閣府、国連国際防災戦略(ISDR)事務局、世界地震安全推進機構(WSSI)、アジア防災センター
- 講師 片山恒雄(防災科学研究所理事長)「関東大震災について私たちは何を知っているのか？」
目黒公郎(東京大学助教授)「大災害に備える:ソフト・ハード面での対策」
Haresh Shah(WSSI 理事長、スタンフォード大学名誉教授)「地震被害評価法の限界を越えて:リスク軽減のための戦略」
David Mammen(ニューヨーク行政研究所所長)「大災害からの復興:教訓に学ぶ」
- ※日本語・英語の同時通訳がつかます。
- 参加費 無料
- 定員 350名(定員になり次第募集を締め切ります。)
- 申込方法 申込用紙にご記入の上、FAXか郵送、またはEメールにて下記あてにご連絡ください(9月26日(金)必着)。
- 問合せ先 国際連合大学「国際防災オープンフォーラム」係
〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70 UNハウス
Fax:03-3406-7347 / E-mail: eqforum@hq.unu.edu



参加申込み用紙

下記の必要事項にご記入のうえ、FAX.03-3406-7347 へお申し込みください。

お名前(フリガナ)

ご職業(会社名、学校名など)

ご住所(郵便番号とフリガナ)

Tel番号

Fax番号

電子メール

注:登録確認の通知はいたしておりません。プログラムの変更またはお席に限りが生じた場合にのみ、国連大学よりご連絡させていただきます。当日の受付は、東京・渋谷UNハウス2Fで13:30より開始します。当日はこの申込用紙を受付にてご提示ください。また、駐車スペースに限りがありますため、当日お車でのご来場はご遠慮ください。